

◇連載。4回

わか春風秋雨

其此海也

二為揚子我考

抽象的、技術的、論理的など、その性質に控えていふものは、仕事の中身とは逆

に恣意的、偶然的、非合理的な性質のしので

ある。これは中学生の頃、初等数学の幾何学の問題を解く時、あるいは夢の中で解いた経験のある人になら解つて貰えろと思つた

そういうふうにして偶然に接した思いつきを基にして、

何か一つの仕事を始めると、どうして

と四、五年、五、その仕事をし終えるまでに

六年の年月がかかつてしまふ。しかもその仕事は、うんではうれこれの仕事をしてよと予

め計画してやり始めるといふようにして始め

三友

ステ仮名使用

う抜きあして、値段も安いので何の気もなくうれを買つた。この時に得たものはイト菌のためについた熱病はその後十年も続いた。

三友